

# CTC未来財団

## 年次報告書

令和5年度(2023年度) / 第6期



次世代のための財団



この法人は、明日を変えるITの可能性に挑み、持続可能な夢のある豊かな社会の実現に貢献する「次世代の育成支援」を目的として、伊藤忠テクノソリューションズ株式会社（略称「CTC」）が設立者となり、2019年10月1日に設立されました。

第6期は、設立直後より続いていた新型コロナウイルス感染症に伴う行動制限が解除され、本来の活動を実施することが可能となりました。

また、より広く公益活動の内容をご理解いただくため、Webによる活動事例の公開、外部の教育イベントへの参加、全国の小学校へのDM発送など、様々な広報活動にも取り組んでまいりました。

## 評議員・役員

代表理事	大塚 忠明	伊藤忠テクノソリューションズ株式会社 理事
理事	安藤 明伸	国立大学法人 宮城教育大学 名誉教授
理事	岸田 ひろ実	カウンセラー
評議員	竹内 薫	サイエンス作家
評議員	野村 晋右	野村総合法律事務所 弁護士
評議員	平山 伸一	伊藤忠テクノソリューションズ株式会社 常務執行役員
監事	田村 裕之	



## 寄附者一覧

2023年度の法人寄附は2件(1社)、計145,159,000円、個人寄附は74件(57名、内7名は複数回)、計1,412,000円、総額146,571,000円となりました。

2023年4月1日～2024年3月31日(敬称略・順不同)

### 法人

伊藤忠テクノソリューションズ株式会社

### 個人

矢野 裕昭	平山 伸一	野口 雅仁	奥村 弘幸	柘植 一郎	尾本 昇	松島 泰
土屋 貴之	下地 俊一	渡邊 香織	芝 美和子	田上 俊輔	小林 伶	福澤 有太
水野 憲一	矢野 康生	伊藤 早紀	野々村 覚	稲木 賢一	黒澤 明洋	尾形 賢二
辻井 弘武	重藤 倫	高橋 智幸	笹田 亘	岡田 鈴菜	松元 康洋	伊庭 勇治

匿名29名



## 1 児童・青少年に対するIT教育の支援事業

次世代を担う児童・青少年対象の事業です。小学校向けプログラミング教材の無料貸出や、小学生を対象に論理的思考を育成するプログラミングワークショップを企画・開催しています。



### ① 特別支援学級の生徒も参加するデジタルアートワークショップ

学校に配備されたIT端末を活用し、デジタルに取り込んだ線画に色を塗ることで個性を表現するデジタルアートワークショップを初めて開催しました。プログラミングに限らず、情報技術の活用が多岐に渡ることを実感してもらい、新たな興味関心を引き起こす体験機会の創出を目指します。2023年度は小平市立小平第五中学校、小平市立花小金井南中学校、南房総市立富山中学校で実施しました。生徒が制作したデジタルアートを鑑賞しあうことで、お互いの作品のテーマや制作意図の違いに気づきを与えています。



活動の様子。ワークショップでは個性溢れる作品がたくさん創り出されました。



線画はルーラーアート作家の柳生千裕さんの作品を使います。柳生さんは兵庫県西宮市在住の自閉症(ASD) 2E型ギフテッドの高校一年生。幾何学模様で表現されたカラフルな色使いが特徴で、作品を見た人が楽しく元気が出る絵を描くことを目標にしています。小平市立小平第五中学校のワークショップでは講師をしていただきました。



# 2

## ITを志す青少年に対する 修学支援事業

対象大学に修学している青少年に対する  
返済不要の給付型奨学金事業です。



### ① 新規奨学生の採用

奨学事業として、2023年度の奨学金募集対象大学30校（国公立大25校、私立大5校）を選定し、ホームページに告知掲載、大学を通して新規奨学生を募集し、選考委員会を経て新規奨学生17名を理事会決定しました。返済不要の給付金として月額6万円（年額72万円）を支給しました。

### ② 修学継続が困難な学生への応援給付（授業料補助金）

経済的な理由で修学継続が困難な状況にありながら大学授業料の全額免除を受けていない学生に対し、修学の継続支援と授業料の自己負担の軽減を目的に、大学授業料の自己負担分に充当する補助金を給付することを理事会決定しました。

国公立大49校、私立大21校、計70校を募集対象大学に選定し、学生応援給付（授業料補助金）の募集について大学を通して告知し、選考委員会を経て対象学生47名を理事会決定しました。返済不要の給付金として前期授業料の自己負担分（最大20万円）を支給しました。

### ③ 奨学生交流会の実施

2023年度は対面（オンライン併用）での交流会を7月と11月に開催しました。

7月の交流会は、今年度の新奨学生と既奨学生及び財団事務局との交流を目的として開催し、20名の奨学生が参加しました。

11月の交流会には23名の奨学生と1名の卒業生が参加し、外部講師やCTCの協力を得て、イノベーション思考のワークショップやデータ活用ボードゲームを実施しました。



イノベーション思考の一つ「常識を壊す」に取り組み、新たな発想力を得る時間となりました。



データ活用リテラシーを会社経営視点で学ぶボードゲーム「デタカツ」を体験しました。

# 3

## 障がいのある青少年に対する 修学及び就労機会創出の支援事業

障がいのある青少年の修学及び就労機会創出に必要なIT関連を含む各種対応に取り組む大学、高等専門学校、高等学校、専修学校、各種学校に対して助成金支援を行うものです。2023年度助成事業として、以下の23大学等へ助成金を給付しました。助成総額は、20,841,686円（計画提出後支払金額）でした。



### 2023年度助成事業 備品・アプリケーション購入

団体名	助成対象
国立大学法人山梨大学 学生サポートセンター アクセシビリティ・コミュニケーション支援室	ノートパソコン、タブレット、ワイヤレスマイク等
学校法人日本福祉大学 学生支援センター	Apple iPad 及び関連備品、ワイヤレスマイクロホン、iRig2
千葉県立特別支援学校 市川大野高等学園	レーザーカッター
国立大学法人東京農工大学	WAIS-IV知能検査、避難所用個室テント
国立大学法人名古屋工業大学 学生なんでも相談室	聴覚支援機器
学校法人南山学園 南山大学 保健センター	Apple iPad、Magic Keyboard、Apple Pencil
学校法人京都橘学園 京都橘大学 サポートリンクス（障害学生支援室）	昇降デスク、エルゴノミックチェア、360度カメラ等
独立行政法人国立高等専門学校機構 東京工業高等専門学校	災害・非常用階段避難車
大阪府立福井高等学校	Apple iPad、ディスプレイ、スロープ等
国立大学法人金沢大学	IP電話機、災害備蓄用ストレッチャー等
慶應義塾 協生環境推進室	ポータブル拡大読書器
学校法人同朋学園 名古屋造形大学	補聴器補助「ロジャー」
国立大学法人筑波大学 附属視覚特別支援学校	拡大読書器、デイジー録音再生機
国立大学法人福岡教育大学 障害学生支援センター	対話支援機器、Apple iPad等
国立大学法人九州大学 キャンパスライフ・健康支援センター インクルージョン支援推進室	聴覚情報支援機器、災害時支援物品
国立大学法人山形大学 工学部学生相談室	プログラム作成用機器、情報案内用及び管理用パソコン
国立大学法人高知大学 学び創造センター インクルージョン支援推進室	UDトーク、マイク一式

## 2023年度助成事業 研究・開発

団体名	研究テーマ
学校法人立教学院 立教大学	LaTeXによる理数系双方向コミュニケーションツールの開発
国立大学法人 東海国立大学機構 岐阜大学教育学部	自動音声認識システムを利用した教育実習で活用できる聴覚障害学生への情報保障システムの開発
国立大学法人筑波大学 ヒューマンエンパワーメント推進局	高等教育機関における高度なアクセシビリティを備えたWebページの構築および効果検証
国立大学法人大阪大学 キャンパスライフ健康支援・相談センター	発達障害のある大学生の課題遂行を支援するアプリケーション開発
国立大学法人筑波技術大学	多様な手話を対象とするプライバシーに配慮したデータ収集・変換・公開方式の確立
国立大学法人筑波技術大学 日本聴覚障害学生高等教育支援ネットワーク (PEPNet-Japan)	聴覚障害学生支援のためのワンストップ型ナレッジベースの構築

## 2020-2022年度助成事業 研究・開発報告

2020.10-2023.9

学校生活における快適性と豊かなグループコミュニケーションを考慮した自動運転車いすの研究開発

独立行政法人国立高等専門学校機構 沖縄工業高等専門学校  
情報通信システム工学科 教授 中平 勝也



アダプティブフォーメーション機能（電動車椅子WHILL）の肘掛け部分にデブスカメラを装備した様子

2020.10-2023.9

障がいのある大学生における学習を促進する ICT 環境の検討 —オンライン自習室に着目して—

国立大学法人福井大学 保健管理センター 林 亜希恵

2022.10-2023.9

STEAM 教育に関する手話での教授法の開発とコンテンツ作成

特定非営利活動法人しゅわえもん 和田 夏実



作成した手話教材コンテンツの問題例



※上記3団体の研究・開発の報告内容については  
←こちらのQRコードよりご参照ください。



## 公益財団法人 CTC未来財団

〒105-6909

東京都港区虎ノ門4-1-1  
神谷町トラストタワー

[mirai-zaidan.or.jp](http://mirai-zaidan.or.jp)

[office@mirai-zaidan.or.jp](mailto:office@mirai-zaidan.or.jp)

03-6450-1540